

2020年度保護者アンケート集計結果と考察

141家庭中 117通 回収率83%

	項 目	○印 どちらでもない場合は 未記入 (2019年度)
1	お子さんは毎日喜んで登園していますか	はい94% いいえ0% (93%) (3%)
2	本園の保育活動や行事の内容は充実していると思いますか	はい94% いいえ1% (96%) (0%)
3	本園はお子さんの健康管理や体力向上のための支援を行っていると思いますか	はい92% いいえ1% (90%) (1%)
4	本園は自分で考え、自分で行動できるお子さんを育てていると思いますか	はい94% いいえ0% (89%) (0%)
5	本園は基本的な生活のルールやマナーを守る態度を育てていると思いますか	はい93% いいえ0% (90%) (0%)
6	本園はお子さんやご家庭の悩み事を見逃さず、相談に乗って適切に対処していると思いますか	はい80% いいえ3% (79%) (2%)
7	お子さんや園の様子が便利やホームページから分かりやすく発信されていると思いますか	はい79% いいえ4% (83%) (5%)
8	本園は保護者の方が相談したり考えを伝えたりしやすい場になっていると思いますか	はい85% いいえ3% (85%) (0%)
9	<p>施設設備面で気づきの点がありましたらご記入ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂場のそばの石の小山のようなでっぱりが危険。 ・体育館脇の道から帰るとき、鍵を2か所閉めることになっているが1か所しか閉めない人や開けたまま行く人もいる。時々しか迎えに来ない人も徹底できるように家族内で共有してほしい。 ・北側入り口の上のフックがかけにくいので改善してほしい。 ・子どもが大きくなけがをしたとき園からの説明が欲しかった。同じ場所で遊んでいて特に対策しているように見えず怖い。けがをしない対策や使用禁止にするなど再発防止策をして欲しい。(園庭の柵から飛び降りて骨折した子がいると聞いた) ・朝の鍵の開け閉めの方も助かるが、園の駐車場から歩いてくるとき横断歩道近辺が危ないので誘導者と、バスから降りた子を教室まで受け渡す先生が数分でもいると安心。 ・駐車場を出るとき、看板があり道路が見えづらい。鏡があるとよい。 ・正面入り口は大人であればだれでも入れる。裏口同様、ナンバーロックなどあれば安心。ウサコのお家大きくなってよかった。 ・すべり台周辺の地面が高くなり、そこから道路に降りたり、落ちたりする危険性もある。(2名) ・池と小川は何だったのか。初めから業者任せにせず、親水公園を参考にして子どもが入ることを前提に池は浅く、川底はすべりにくい素材にしていれば無駄にならなかった。 	

- ・川と池、危険と思っていたので撤去して安心だが、費用面はもったいない。
- ・園庭の川に敷いた石のブロックは角が鋭く素足や転倒時に危険。改修する中で考慮してほしい。
- ・庭の池は子どもにとっては楽しいが深さが心配。先生方の負担も大きいので幼児に適したものを考えてほしい。
- ・せっかく新しくなった庭だが、今は池が埋められてしまい残念。(2名)
- ・園庭の池はなぜ塞がれてしまったか、お便り等で理由を説明してほしい。
- ・ビールケースや竹を使った遊具、物置の強度が気になる。老朽化を理由に古い遊具を撤去したのに大丈夫か。新しくできた池、水路は気持ち良さそう。先生の目が届きにくい時間に入れない工夫が欲しい。
- ・ビールケースでの遊びは、見た範囲では不安定だと感じるが、安全面で大丈夫か報告してほしい。ある程度は固定し、可動域も残すことで園の目的も果たしつつ安全性を確保してほしい。
- ・ひまわり組の位置が奥なので他の先生に呼んで来てもらうのが申し訳ない。
- ・さくら組テラス前のポリカーボネートの壁はなくすか透明にしてはどうか。送迎時に先生が気付きやすく、視認性も高まる。
- ・砂場の近くの山がすべりやすく何度も転んでいる姿を見る。近くに砂場の木杵があるので危ない。
- ・園庭が新しくなってからも子どもたちの自由な発想から遊びを工夫しているのがよい。ビールケースが積み重なっているのは崩れて落ちそうな子がいたので、しっかり固定した方がよい。
- ・園庭がきれいになり手作りの遊具で楽しそうに遊ぶ姿が見られるが、ケガをしないか心配。
- ・キッズリーで降園になってないことが多い(バス利用)
- ・キッズリーの接続が不安定でスマートフォンから操作できない。(2名) 登降園管理ができていないか不安。
- ・キッズリーの利用方法がよく分からないので、毎日発信する項目とバス利用のキッズリー活用法等をプリントにしてもらえると嬉しい。
- ・近隣への駐車防止は「近くの〇〇へ駐車ください」よりも「決められた場所への駐車ありがとうございます」の看板の方が子どもから親に伝わるのでは
- ・ゴルフ場横の駐車場が舗装だとよい
- ・園にプールがあるとよい。
- ・知りたいことを調べることができるような本が充実しているといい。
- ・トイレで頭をぶつけることがあった。状況が分からないが配慮してほしい。
- ・とても素敵な園庭(芝生)になり、裸足で遊んだり、自分たちで遊びを創りだしたりして子どもたちも喜んでいる。(5名)
- ・園の提案の芝生は本当に良くてもっと早くならよかった。裸足でかけ回ったり、ご飯を食べたりしてとても楽しそう。
- ・冷暖房も整って過ごしやすそうだ。

10 保育内容についてお考えがありましたらご記入ください

- ・夏にシャツとパンツで水遊びさせるのは止めてほしい。水遊び泥んこ用の服、下にズボンだけでもどうか(3名)。性犯罪が増加している今、園庭で裸に近い格好で遊ばせるのは無防備。
- ・自主的に考えることも大切だが1年生でひらがなの書き順で苦労した。「横から始まる」「縦はどれかな？」などと楽しんでやっっては。
- ・以前は年長児でひらがなの読み書きをやっていたが現在の方針を知りたい。家庭で小学校入学の準備をするために参考にしたいので。
- ・行事等見ていて担任の先生によってどちらが良いということもなく、カラーが出ている。
- ・真冬の水泳教室は風邪もひきやすいので春～秋の間でやってほしい。
- ・茶道教室で出るお菓子がチョコ、グミということもあるようで、せっかく伝統的なことを学んでいるので考慮

してもらいたい。

- ・一人一人の気持ちを受け止め、見守り対応してもらい感謝。
- ・先生方、皆熱心で温かく保育してもらっている。
- ・特に年長児は鉛筆を持った活動があるとよい。
- ・園だよりの“ひかる姿”を毎回楽しみにしている。子どもたちの活動に手を出しすぎず見守る先生方の考えに好感が持てる。
- ・子どもたちと話し合っ決めていく方針はとても良い。『フレンズの日』は楽しそうだった。緑ヶ丘公園や園庭などの外遊がたくさんあり、喜んでいる。
- ・いつも温かく迎えてもらい感謝。子どもも感じたことを整理して伝えてくれ成長を感じる。
- ・子どもがお土産でドングリなどを持ち帰って来るがどうすればよいか困る。可能なら、お薦めの本や動画などあればHPにアップしてもらえればありがたい。

11 本園でこれからも継続してほしいことはどんなことですか

- ・自園給食、ワクワククッキング、動画配信、制服での登園、お絵かき、マーチング、生き物との触れ合い、水遊び、森遊び、親子遠足、季節の行事、運動会、発表会、キッズリー、ルクミー写真
- ・『フレンズの日』は普段の園生活ではなかなか関われない他のクラスの子とも仲良くなるきっかけとなったり、給食を一緒に食べたりして良い刺激になっている。(13名)お店もまたやってほしい。
- ・遠足、トレッキングなどの野外活動。四季の自然の変化に触れることは子どもたちにとっても良い刺激。いろいろなことを体験させてほしい。(4名)可能であれば回数を増やしてほしい。
- ・異年齢交流や多様な活動。ひかりようたうん。(2名)
- ・『ひかりっこストーリー』子どもの成長を感じることができ、とても良い。
- ・『ヒカリンピック』など子どもの発想、意見を大切にしたい保育(2名)組体操は感動したし、子どもたちもやり遂げたことで自信がついた。
- ・コロナで難しいが、できる範囲での行事を続けてほしい。(2名)
- ・水泳教室、体操教室、茶道教室、英語教室(8名)。カリキュラムや行事などどれも楽しそう。自然、植物、生き物、食べ物と関わること。昔ながらの家でできないこと。その他いろいろな経験、チャレンジしてほしい。
- ・サッカー教室、体操教室などプロの講師を呼んでの教室は子どもたちにも興味があり夢がある。
- ・水泳教室のおかげで、プールに通ってなくても水に慣れることができた。
- ・子どもたちの話をよく聞き、子ども自身で考え、創造しながら先生たちも一緒に楽しんで活動してほしい。
- ・子どもたちで考え、アイデアを出し、話し合いながらそれぞれの行事を進めていることがよい。(3名)
- ・園での活動も楽しんでいるが、外部の活動もすごく楽しそう。プールの回数ももう少しあればよい。
- ・子どもが毎日楽しく通っている。これからも子どもが喜ぶイベントを主催してほしい。
- ・子どもがやってみたいと思うことをやらせてもらっていて、想像力や友だちと協力し合う心が育つので続けてほしい。
- ・木などを組み合わせて道具を作ったり落ち葉の遊び場を作ったり、いろいろ考えて子どもたちを楽しませること
- ・園児に合わせた対応。子ども主体、子どもの力を信じて待つ。
- ・来入園の弟、妹への声掛け。下の子ども毎日の送迎を楽しみにしている。
- ・歌、自由遊び、運動、教室活動とてもいいバランス。
- ・リモート参観。園での様子が分かってとてもありがたい。(2名)
- ・子どもと先生が生き生きしている生活。
- ・コロナの影響でできなかったお誕生日会の親子給食を、可能になったら再開してほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で遠足や参観日が中止になり子どもの様子を見る機会が少なくなったので来年は一緒に楽しんだり見たりできるといい。 ・園の行事での親のボランティア活動が嬉しい。もっと募ってもいい。 ・玄関のホワイトボードでその日に何をやったかが分かりやすく、子どもとの会話につながっているので助かる。 ・“ダメ”が少ないところ。工作がたくさんできるところ。素足でも、靴下でも、靴でもよいところ
12	<p>その他自由記述</p> <p>《保育者のあり方》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを預けるときに、玄関で職員同士話を続けているのが気になった。 ・クラスを越えて名前を覚えてくれて、笑顔やあいさつもとても嬉しい。 ・子どもが毎日楽しく通わせてもらうのは一人一人のクラスを超えた声掛けのおかげで感謝している。(3名) ・登園したことを職員同士で声をかけ合っていてくれるので助かる。 ・送迎時に園での生活状況を教えてもらい安心して登園させている。 ・入園当初は泣きながら通っていたが、今では毎日楽しく通っている。友だちもたくさんでき、先生方にも丁寧に関わってもらい感謝。 ・登園時、降園時に担任の先生が丁寧に対応し、小さなことでも相談しやすい環境に感謝。新しい園庭も魅力的で今後の発展が楽しみ。コロナ対策をしながら様々な体験をさせてもらい感謝。 ・毎朝当番の先生に「〇〇ちゃんおはよう」と迎えてもらえ嬉しい。園全体で温かい雰囲気があり安心して預けられる。 ・A先生からのお話の時間は全園児が集中できるような話し方や、朝から子どもたちと盛り上がっていていつも先生がいて安心。B先生の言葉のかけ方がどの子に対しても平等で素晴らしい。親へも積極的に子どもの様子をあいさつの数秒間でも伝えていただきありがたい。 ・すべての先生方に子どもたちのことを知ってもらえ、安心して通わせてもらっている。 ・コロナ禍が子どもたちを過剰に制限することなく、適切に対策してもらい安心。朝もお迎えも先生方全員気持ちよく接してもらえ嬉しい。 ・「先生はみんな優しい」と子どもが言っている。温かい先生が多く、子どもは先生が好き。(2名) ・親の悩みに親身になって相談に乗ってもらった。行事で手作りしてもらった物を家で喜んでつけている。家だと全部親がやってしまうが、園での保育がありがたい。 ・担当の先生だけでなく、他の組の先生、バスの運転手さんも皆さん気さくで、子どももたくさん先生の名前を覚え、毎日気持ちよく通っている。土曜保育の先生も好きになりひかり園に入れてよかった。 ・子どものことを温かく見守って優しく声をかけてもらえありがたい。朝からC先生が全力で子どもたちと遊んでいる姿、D先生にいつも丁寧に様子を伝えてもらうことに感謝。 ・会う先生がみんな子どもの顔を見て、名前でも呼んでもらえありがたい。子どもができないこともどうしたらできるか、一緒に考えてもらえ感謝。 <p>《参観日》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園の様子を知りたいが、何をやっているか分からない。今年度参観がすべて中止となったが公立園では感染対策や工夫をしながら参観、保育参加を行った。心配なのはわかるが工夫をして行ってほしかった。 ・コロナで参観日がすべて中止になった。年長児の茶道は感染対策をして実施してほしかった。(2名) ・日中どのように遊んでいるか見たいので、日中に自由参観があるといい。 ・コロナ禍で例年行事ができない等、親子共々我慢の年になってしまったが、子どもたちが楽しめるようやり方を変えて工夫してくれているので、昨年と変わらず毎日楽しく登園できている。お誕生日会や発表会をDVDにしてもらえ良かった。保護者の参観が難しいのであればDVDにしてほしい。年長保護者は直接見たかった。(3名)

・参観日などが無くなり残念だが動画などを HP から見られるのでありがたい。屋外遊びの様子を短時間でも参観できたらよい。懇談会で、日ごろの様子を聞くことができた。忙しいとは思いますがこまめにエピソードなど聞かせてもらえるとありがたい。ひかりっこストーリーはとても良い。コロナ禍での保育に頭が下がる。

《保育内容・行事》

・制服の必要性があまり感じられない。登園後すぐ着替えるし、長期休み、にじ組はトレーニングウェアでも OK なので。

・運動会の集合写真は半そで半ズボンでなくても、寒い日だったので体操服であればよいのでは。

・運動会の親子競技は全学年でやったらどうか。一緒にできるのは幼稚園の時だけ。劇発表は同じ劇でいいので発表の時間をずらすなど工夫してほしい。

・運動会観覧者は同居家族となっていたのでその通りにしたが、実際には同居家族以外の近所の方まで来て残念だった。公園ということで制限できなかつたと思うが来年度以降考慮してほしい。写真を購入して家族にも様子を伝えることができた。

・コロナでの自粛期間で園外保育を多く取り入れていたようで園バスとすれ違うことが何度かあった。通常保育でも取り入れてほしい。

・コロナの影響で参観日が少なくなり、園での様子が分からず残念。(2名)

・参観日は中止の中でも運動会だけは実施し感謝。子どもと先生方で楽しいイベントをいくつもやっていることもありがたい。

・コロナ禍において限られた生活様式の中で、配慮をしてもらいながら行事や日々の活動をしてもらい感謝。(2名)

・よく見てもらい助かる。ひまわり組、にじ組も楽しんでいる。長期休みの工作もとても楽しみにしている。

・コロナ対応でいろいろなことがあるが、臨機応変に対応してもらいありがたい。

・毎日喜んで登園している。帰り道「明日も幼稚園ある？」と聞くほど楽しみにしている。教室やにじ組で毎日作たものを、目をキラキラさせて見せてくれる。コロナ関係でさまざまな対策に感謝。

・コロナ禍でいろいろ行事が変更したり、園での様子が見られなかつたりで残念だったがオクレンジャーでの動画配信、DVD 配布、子どもを見てもらったことがありがたかつた。(3名)年度当初、家で過ごしてみて園での先生方や友だちとの関りの大切さを日々感じた。

・送迎時に元気に遊んでいる子どもたちを見ていつも笑顔をもらっている。家庭では経験できない様々なことを吸収し、すくすく育っていることに感謝。

・玄関の保育内容のホワイトボードを見るとその日のことが分かりありがたかつた。

・好きなこと、楽しいことを探して寄り添ってもらえ、ありがたい。

・入園からの成長がとても早く先生方に感謝。1年前の姿とは全く違って嬉しい。自分たちでは引き出せないやる気、ガッツを引き出してもらえるひかり園に通わせてよかつた。

・園に通い始めてから、お手伝いや弟の世話を進んでやってくれるようになった。先生方の指導に感謝。

《園からの発信》

・学期ごとのストーリーは写真付きでありありがたいが、受け取る時には季節、遊びも変わっているので、入り口のボードなどに本日の活動内容など、簡単に書いてもらえると子どもが説明したい日もわかりやすい。

・感染症や風邪などホワイトボードで伝えてもらえるようになったが最近あまり活用されてない気がする。

・にじ組利用でホワイトボードに本日の行事などが記入されているが、昨日のままだったり、記入されてなかつたりすることがある。活用するなら徹底してほしい。

・にじ組の先生から迎える祖父母に伝言がたまにあるが、時間があつたらなるべく連絡帳に記入してほしい。

・すみれ組の先生の入替わり担任の先生の入院の件、連絡が不十分だった。子どもや他の保護者の噂だけでは子どもや親が不安だった。今後は園からのきちんとした説明、連絡をしてほしい。

・4月の保護者説明会、直前に国の緊急事態宣言が発令され、戸惑っている中だったのでコロナや今後についての

大切な話かと思ひ参加した。園長先生からは教育方針と園庭ができることのみだった。短時間とはいえ、保護者が密の空間に集まっていた。中には走って集まる親もいた。この時期に参加しなければならない内容と思えなかった。お便り等で代用はできなかったか。この件以外は丁寧な対応を取ってもらっている。

・園だよりの内容が細かすぎて忘れてしまう内容があるのでこまめにオクレンジャーなどで子どもの遊び方など、クラスごとに伝えてもらえると親子の会話も広がる。なかなか担任の先生など話す機会が少なく、疎外感を感じるので園だよりを見直して様子を子どもから聞かなくともわかる内容にしてほしい。4月の先生からの一言で、好きなこと、出身地、ストレス解消法など自己紹介があると親近感がわく。

・オクレンジャーと紙ベースの2通りで来るのはいいが、オクレンジャーで送られてから紙がきたり、紙のお便りが見づらく感じる。内容も疑問に思うことがあったり、行事が前々からわかっているのにお便りが間近になったりで、初めての子どもの場合は分からないことがある。コロナの影響で調整は大変と思うがお願いしたい。

・幼稚部、保育部のお便りを両方もらうが、幼稚部のお便りで保育部にも関係あるかどうか明記してほしい。時々見落として慌てるがあった。

・キッズリーを導入したのでカレンダーに行事予定などを登録したら便利。連絡帳機能を活用すれば、項目のNo. 6. No. 8の満足度が上昇するのでは。

・キッズリーの反応が悪く不便。1号は特に欠席の連絡以外で管理できているか心配。

・行事のお知らせや持ち物について急なことがあるので早めにほしい。(2名)コロナの影響で参観できず、プール等どんな様子か写真でもよいので知りたい。

・いろいろ大変な中の保育に感謝。自分で行動して、進んで登園するようになった。仕方がないがにじ組、バス登園で先生と話す機会がなく園からの子どもの様子が聞けないのが残念だった。

・お便りやその日持ち帰ったもの(上履きや着替え袋など)をオクレンジャーで知らせてほしい。配布忘れがあったとき気付かないので。

・年長になるとその日の園でのことを話せるが、年少、年中まではお便りや口頭等で保育の内容を教えてほしい。

・園で普段行っていることや様子がもっと知りたい。普段の写真がもっと買えるとよい。

・写真の撮り方の改善をして欲しい。動画撮影も子どもたちを取るの難しい場合もあるがもう少し様子が分かる撮り方にして欲しい。

・園だよりのオクレンジャーの連絡事項をつい忘れる。前日に白板でも知らせてもらおうとありがたい。

・家庭で記入して園に提出するお便りが何日もランドセルに入っていて、提出することを後から知って驚いた。知っていれば先生に渡すことを意識付けできたので進級などによってやり方が変わったときは教えてほしい。

・お知らせの内容が分かりにくいものがあるので、持ち物など初めて園に通わせる親でもわかるように書いて欲しい。月予定に“白い靴下の日”とあると忘れずに済む。

・ホームページの発信が保育部ではこまめに行っているが、幼稚部では久しくアップしてないクラスがあるので偏りがある。せつかくあるので可能なら毎月様子が知りたい。(2名)

・コロナの状況により、ヨガダンスなどのオンライン配信もよい。

・お便りやホームページで園の様子は分かるがバス利用なので子どもの日々の様子が分からない。時々迎えに行くが先生方も一人一人の対応で忙しそう。時々ノートで教えてもらえるが頑張っていること、できたことなど些細なことでもいいので知りたい。忙しい中色々な行事、遊びを提供してもらえ感謝。

・バス利用だと園での様子が全く分からない。週に1回くらいいいので連絡帳で様子を知りたい。

・バス利用だが連絡帳に子どもの様子が書かれているので、姿が垣間見られてありがたい。

《環境維持費》

・毎月雑費で払う『環境維持費』は何にどのくらい費用が掛かっているか知りたい。(3名)

・定額であれば、給食費同様に引き落としにしてもらいたい。(4名)

《給食》

- ・給食の食材をできる限り地域食材、無農薬野菜などで賄えると嬉しい。
- ・給食で具の大きい食材やパンはどうか。生活クラブの食材にしたら、風邪をひきにくくなった。園への配送も検討してみてはどうか。
- ・カレーの日にスプーンを持たせるが、普段のお箸とナフキンは子ども自らが前日に用意するようにしていて、次の日がカレーかどうか確認することを忘れてしまうことがある。前もってきんちゃく袋にスプーンを持たせておいて使ったら持ち帰らせるというようなことはできないか。

《保護者・母と子の会》

・役員はまだやっていないが、時代に合わせた内容にしてほしい。仕事、家事、子育てに役員が重なると子どもにあたりそう。

《その他》

- ・アンケートなのに記名させるのはどうか
- ・長期休みの休み帳は子どもに描かせるには字でも絵でも欄が狭く書きにくい。
- ・まだ相談してないのでNo6、No8の項目は未記入。今後何かあったらお願いしたい。
- ・いつも子どもたちのことを考え、見守ってもらいありがたい。(2名)ひかり園に入園できてよかった。
- ・毎日楽しそうに園での出来事を話してくれて安心している。
- ・毎日喜んで登園し、笑顔いっぱい降園している。
- ・ウサコが他の動物に狙われないか心配。緑ヶ丘公園でキツネを見かけたことがある。
- ・毎日楽しく行っている。友だちと関わる中で感情を話してくれるようになってきた。まだ気持ちのコントロールができないこともあるが、友だちを思いやる気持ちは大事にしてほしい。
- ・毎日楽しく通わせてもらい感謝。学年を問わずたくさん友だちと関わって嬉しそう。卒園した兄弟も体操教室などで園を訪れる機会があって助かる。入学当初の不安な時期も先生や友だちに会えてよかった。
- ・3年間お世話になり感謝。ひかり園に入園できたおかげでのびのびとやるべきことはきちんとできるように、他者のことも思えるように成長できた。
- ・保育園から6年間お世話になった。年々、園の充実が感じられ、ひかり園に通えたことに感謝。
- ・残りわずかな園生活でさみしい。コロナで縮小が余儀なくされて辛いけど健康第一なので先生方、子どもたち安全に笑顔で過ごしてほしい。(2名)

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

できるだけ正確に集計、要約したつもりですが、似ているご意見は人数で集約させてもらいました。実際の文面は敬体で書かれています。要約する関係上常体にしたことと分類のため記述欄が移動している場合がありますのでご承知おきください。昨年度に引き続き、要望だけでなく応援の声も多く寄せていただき励みになります。現時点での方針、状況をお伝えしますが、内容に関する再質問や疑問等ありましたら、直接園長にお尋ねするかアンケート回収箱にお入れください。

◇決定済み

《保育内容について》

- ・感染拡大の影響で通常保育、行事ができなくなり中止や規模縮小となり、参観や参加を楽しみにしていた保護者、ご家族の皆さんには残念な結果になり職員も同様の思いです。新年度についても感染症が収束する可能性は低いことを前提に、参観日、ヒカリンピック、発表会など分散、人数制限などで可能な行事は日程や場所を考慮して感染症対策をして実施する方向です。お誕生日会、親子遠足など飲食を伴う行事や密になりがちな機会については難しい状況ですが、年間計画配布までには決定します。
- ・夏場の水遊びについてはご指摘の通りですので、今後は水着、水遊び専用の服などに切り替えます。

・ひらがなは子どもたちが「読みたい」「書きたい」という必要度に応じて年長児を中心に指導します。自分の名前の読み書きができること基本で、筆順については小学校の段階で十分と考えます。

・水泳教室は年間を通してできるのがメリットと考えます。また、小学校も利用する関係上、年間で分散せざるを得ない状況です。体調に不安がある場合は園で待機する方向でどうでしょうか。

・ドングリや木の実などは家でも楽しめるので、お便りや動画等でも可能な範囲で活用法を紹介したいと思います。

・制服⇔運動着の着替えについては場にあった服装を考えると着脱の習慣を身に付ける意味でも継続します。

・ヒカリンピックと発表会など行事全てにおいて子どもの意識と保護者、保育者の願いを総合的に考えて満足感、達成感が得られる方向を考えます。基本は子どもの主体性を伸ばす中身にしていきます。

・ヒカリンピック参観範囲はその時の感染状況にもよりますが、その場でのチェックは難しいので、皆様のご協力を信じてお願いします。

・園外保育は、通常保育であっても大事な学びの場になりますので年間計画か月案に入れながら実施します。

・カレーの日のスプーンは前もって入れておいてもよいと考えます。

《参観日》

・秋の参観日は中止にしましたが、春に行ったように密を避け、時間や場所の工夫をしながら実施の方向で考えます。

・感染状況を見て茶道教室、体操教室など各教室の講師とも相談しながら、参観できるところから行い、できない場合はリモート参観の充実を図ります。

《園からの発信》

・4月当初の説明会開催時には、緊急事態宣言が発令されていたので感染症対策等の中身を最優先すべきところ、園の方針のみで終了し、集まっていた保護者の皆さんには申し訳なく思っています。今後は文書やオンライン配信で済む内容ではできるだけそのようにします。

・ホワイトボードはできる限り記入、活用していくので活動を知る参考にしてください。

・すみれ組の件については報告が遅れ申し訳ありませんでした。今後は分かっている内容は早めにお伝えします。

・お便りの内容は保育部、幼稚部の活動が分かるよう区別しお伝えするよう工夫します。内容、持ち物については早めに、オクレンジャー、学年だよりとも併せて重複しないようにお伝えします。疑問に感じる点はその都度、担当か事務室までお尋ねください。

・ホームページでの『ひかりっこストーリー』更新は回数に違いはありますができるだけ偏りはないようにします。

・個人の様子は個別『ひかりっこストーリー』と、その子にとって大きなステップだったと思われる時に連絡帳にてお知らせします。特に送迎時の連絡ができないバス利用のご家庭には配慮したいと思います。

・にじ組利用の場合も、保護者への連絡はできるだけ電話か連絡帳にてお伝えします。

《施設設備・環境維持費について》

・池と小川については業者との打ち合わせ不足で、子どもと保護者の皆様には安全面、活動面、費用面など全てにおいてご迷惑とご心配をおかけしまして申し訳ございません。その反省を踏まえて改修工事は万全を期してまいります。

・築山から出ている石については、見える範囲で取り除きました。

・園庭での骨折の件についても詳細をお伝えしなかった点、お詫び申し上げます。その後、保育者の見守りの下での、物置棚への登り下りを指導しております。ジャンプは推奨しませんが、してしまっても衝撃を吸収できる砂地にします。

・園庭のコンセプトは①自然物で遊ぶ②遊びの創造③物を最後まで使い切る④リスクの自己回避力向上、なので安全面を確保した上で、ビールケース、竹、など子どもの力でも移動可能な素材で遊びをサポートします。子どもだけの力では危険性がある場合は遊びのイメージを大切にしながら固定するなどの対策をします。

・古い遊具は業者で、手作りの遊具は職員で安全点検をして不慮の事故、けが防止の対策を取りますが、お気づきの点は年度途中でも声をかけてください。

・地面が高くなった部分の道路側転落防止については、現在の柵を補強していきます。

・さくら組前のポリカーボネート板はおっしゃる通り視界を遮るので撤去して道具は別の場所に移します。

- ・トイレで頭部があたる個所については園児に確認して改善していきます。
- ・凶鑑や、絵本は探索活動には重要な手段ですので子どもにどんなことが知りたいか聞きながら充実させていきます。
- ・プールは敷地の関係上、難しいので池や川の遊びで暑さをしのぎたいと思います。水泳は水泳教室にて継続していきます。
- ・環境維持費については年度末に用途、金額を保護者と長野市に報告します。来年度からは引き落としの方向で考えます。

《その他》

- ・アンケートの記名は任意ですので、無記名でも構いません。記名してあったために確認できた点もあります。
- ・駐車場からミルクショップ周辺は危険性が高いので必ずお子さんの手をつなぎ安全に留意してください。
- ・ウサコは今のところ、二重にガードしているので大丈夫そうです。ご心配ありがとうございます。

◇準備検討中

- ・茶道教室のお菓子については講師と検討して、できるだけ趣旨にふさわしいものにしていきます。
- ・運動会集合写真の服装は天候と体調に合わせて考えます。
- ・キッズリーの接続状況が不安定なので、登降園、連絡帳機能、写真配信、日常保育の様子伝達など総合的機能を考慮して保護者の皆さんにあまり時間をおかずに伝えられる他社のシステムを検討中です。それまでも登降園記録で保護者の皆様の不利益にならないようには処理しています。
- ・感染状況も踏まえながら、日常保育の様子をオンライン配信の内容も工夫していきます。
- ・体育館側の出入口のロックについてはかけやすい構造と、確実にロックする伝え方を検討します。
- ・ゴルフ場横の駐車場からの出入り口には鏡の設置を検討します。
- ・駐車場の舗装は難しいので、水はけの悪さを改善する方向で検討します。
- ・正面玄関、体育館横扉にはインターホン設備の設置を検討します。
- ・給食食材については栄養士、調理員とも協議し、子どもにとって最善の納入先を検討します。
- ・休み帳の必要性、内容、大きさについては幼稚部会、学年ごと検討します。

◇母と子の会について(会長、副会長より)

- ・母と子の会の会合、作業は書面による総会や連絡等でできる範囲で減らしてきました。それに伴って、会費の減額も検討しています。新役員でも園と協議しながら負担が増えないよう引き続き検討します。